

中村

発行 中村会（愛知県立中村高等学校同窓会）

栄えあるまなびや



会長挨拶

会長 宮崎 晃吉



会長に就任して以来、早や1年半経過しました。皆様の御蔭で、中村未来塾での講師紹介等、会長職を全うしています。

平成27年は中村高校同窓会（中村会）の創立60周年の記念式典を8月16日にルブラ王山にて無事開催できました事をご報告させていただきます。尚、詳細につきましては中村会のホームページをご覧ください。

今年の総会は5月15日（日）にルブラ王山で開催することに決定しております。講演会は私と同期の山本義治氏にお願いしました。氏は名城大学理工学部から（株）大林組に入社し最近では名古屋駅前のスパイラルタワーの建築に携われました。建築の裏話や耐震についてお話して頂きます。案内状をお送りします。ホームページに於いて詳細を掲載いたしますのでご覧下さい。

私事ですが、3年前より週3回透析で通院しております。体調の事も考えて総会にて退任致します。次期役員につきましては、中村会の役員推薦委員会が審議中であります。第61回目の総会に是非とも御出席頂きたく宜しくご予定の程お願い申し上げます。

平成26年より母校中村高校のホームページは小菅順一校長先生の御尽力により非常に充実した内容ですので、御覧頂ければ母校の現状がよくお分かり頂けるものと思います。後輩諸君が文武両方で活躍しています。

重ねて、5月15日の第31回目の総会に同窓生の皆様にご参加頂きたく御案内申し上げます。

本年の同窓生皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

英気の泉 夢わくところ 自主の庭

～新たな校風を目指して～



校長 小菅 順一

本校は、「英気の泉 自主の庭」を校風に掲げ、さまざまな教育活動を行ってきました。同窓生の皆様は、その校風の下で育ち、現在社会のさまざまな分野で御活躍のことと思います。

校歌の2番に、「世界は広し 中村は 夢わくところ はてなきよるこび」という歌詞があります。この「夢わくところ」を校風に加え、「英気の泉 夢わくところ 自主の庭」という新しい校風を作り上げたいと考えています。同窓会会報「中村」第11号の表紙にも大きく「夢わくところ」と記されており、同窓生の皆様にも御理解いただけるものと思います。

「英気」の源は、「夢」です。本校は、夢が湧き上がる学び舎であり、その夢の実現が、「英気の泉」に繋がります。生徒が、それぞれいろいろな夢を持ち、夢が実現したら、より大きな夢を持てるような学校にしていきたいと思っています。しかも、生徒が主体的に自らの意志で夢の実現に取り組んでいく。それが「自主の庭」です。

新たな校風を目指し、「明日の同窓生」である在校生が夢の実現を目指している姿を応援してください。

本校の特色である国際交流事業を、今年度も順調に進めることができました。昨年9月には、19名のメントン校生が来校し、本校生徒と交流しました。8月の英語合宿はイングリッシュサマーキャンプと名称を変更し、52名の参加者をえて、旭高原少年自然の家で実施しました。3月には18名の在住外国人による「中村地球市民教室」を開催しました。こうした事業をとおして生徒は「世界は広し」と感じ、世界で活躍することを夢見ていると思います。また、第21回「中村未来塾」は37回生野村哲哉氏に講演していただきました。

こうした事業には、同窓会の御支援が不可欠です。引き続き、学校の教育活動へ格別の御理解、御協力をお願い申し上げます。

卒業生進路 過去3ヶ年の大学進学状況－卒業生の合格した主な大学－

国公立大学等	
名古屋工業大学	3
愛知教育大学	1
豊橋技術科学大学	2
名古屋市立大学	2
愛知県立大学	4
愛知県立芸術大学	2
岐阜大学	1
三重大学	1
富山大学	2
福井大学	2
福井県立大学	1
秋田大学	1
秋田県立大学	1
山形大学	1
都留文科大学	1
信州大学	1
愛媛大学	2
高知大学	1
長崎県立大学	1
鹿児島大学	1
国公立大学合計	31
防衛大学校	1
水産大学校	1
職業能力開発総合大学校	1
大学校合計	3

私立大学	
南山大学	46
愛知大学	87
名城大学	131
中京大学	92
愛知産業大学	86
金城学院大学	37
相山女子学院大学	50
愛知学院大学	124
豊田工業大学	2
愛知医科大学	4
藤田保健衛生大学	3
日本赤十字豊田看護大学	3
名古屋外国語大学	41
愛知工業大学	53
桜花学園大学	6
中部大学	110
東海学園大学	51
大同大学	29
名古屋学芸大学	21
名古屋学院大学	172
名古屋芸術大学	8
名古屋商科大学	15
名古屋女子大学	9
日本福祉大学	60
岐阜聖徳学園大学	6
皇学館大学	3
鈴鹿医療技術大学	20
四日市看護医療大学	3
聖霊クリストファー大学	3

私立大学	
金沢工業大学	2
慶應義塾大学	3
上智大学	1
東京理科大学	4
明治大学	2
立教大学	2
法政大学	5
青山学院大学	1
中央大学	2
日本大学	6
駒澤大学	3
専修大学	2
國學院大学	4
東京農業大学	1
国士館大学	2
成蹊大学	1
帝京大学	1
芝浦工業大学	3
神奈川南科大学	1
フェリス学院大学	1
東海大学	6
同志社大学	4
立命館大学	13
京都産業大学	11
龍谷大学	15
関西大学	5
近畿大学	4
関西学院大学	2
私立大学合計	1567

あなたとつくる中村会

賛助会費とは、同窓会の活動を支える大事な収入源です。毎年2000円を出していただく（終身会員制度もあります）ことで会の存続が保たれています。今年度未納の方は、同封の振込用紙にて納入をお願いします。

「賛助会費」納入者ご芳名

(平成28年1月現在)

回生	組	氏名	旧姓	回生	組	氏名	旧姓
5	5	杉本 光祥		26	4	杉嶋 重男	
7	7	角田 輝好		26	5	加藤 伸夫	
10	4	萩原 義昭		26	7	岩田 賢治	
14	2	内藤 洋子	平野	29	3	山田 大	
15	1	奥村 恵子		29	9	尾関 達哉	
15	6	宮崎 晃吉		29	9	秀和	
15	6	宮崎 晃吉		29	10	丹後 茂	
15	6	吉川 欣一		34	3	竹内 俊幸	
15	7	伊藤 友泰		37	5	山田 幸雄	
15	8	新留 大学		38	6	村田 弘子	今井
16	4	笹野 明美	寺西	41	2	藤井 博	
16	7	中村 弥寿子	三垣	44	1	伊藤 亮良	
16	8	伊藤 義人		45	3	吉田 真良	
16	8	鈴木 忠		48	4	後藤 友輔	
17	2	近藤 厚子	近藤	49	1	浅井 勇貴	
17	2	津田 直樹		50	6	井平 貴子	
17	6	松岡 智子		50	7	大嶽 忠功	
18	5	堀瀬 久富		54	7	小林 和典	
18	5	村瀬 茂三		55	4	大矢 真理子	
18	8	荒井 清明		58	3	福永 光晶	
19	9	青木 裕幹				平野 展由	
20	2	大野 真弓	福井			藤本 泰子	
22	3	太田 守彦				水谷 早津紀	
22	9	太田 久子	鈴木			岡田 順一	
24	4	角田 大輔					
24	4	木村 和文					

平成26年度 中村会賛助会費決算報告

収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	2,232,130	通信費	297,246
永年会費	200,000	会報費	186,230
賛助会費	94,000	諸雑費	112,580
計	2,526,130	計	596,056

残高の部 (単位:円)		
収入額計	支出額計	次年度繰越金
2,526,130	596,056	1,930,074

インターネットのここを検索して！
フェイスブックにも登録しているよ

中村高校同窓会

検索

英 気の泉とは、中村高校現役高校生に対する援助募金です。この基金を使って、県外試合の補助、海外研修授業の補助などが行われています。安定的な基金確保のために同窓会会員の企業からの募金も受け付けています。

三菱東京UFJ銀行 柳橋支店 普通4709739
英気の泉 萩原義昭

平成26年度 「英気の泉」決算報告

収入の部 (単位:円)		支出の部 (単位:円)	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	2,062,294	音楽室アコーディオンカーテン	346,716
個人納入9件・団体2件	482,848	吹奏楽部楽器修理	20,270
PTAバザーより寄付	156,854	メントンGSC引率派遣	422,211
総会でのオークション	29,200	ASCバス代金	257,286
愛媛教育文化財団より体操部助成	500,000	演劇部中部大会旅費補助	56,280
利息	256	体操部助成金利用	499,278
計	3,231,452	計	1,602,041

残高の部 (単位:円)		
収入額計	支出額計	次年度繰越金
3,231,452	1,602,041	1,629,411

平成26年度寄付者一覧(敬称略)

岡田順一(元校長)、中村立実(元校長)、金子 悟(現教頭)、萩原義昭(10回生)、宮崎晃吉(15回生)、鬼頭孝治(19回生)、林 穂高(21回生)、加藤伸夫(26回生)、ハヤシヨウコ(回生不明)15回生同期会出席者一同、ダンス部公演時の寄付金

◆編集後記◆

同窓会60周年記念の報告を兼ねた「中村」を発行しました。萩原電気会長の萩原さんの地域活動に目を向けた事業展開、卒業生の豊富な人材を感じさせた司会者原さん、落語家立川三四楼さんの落語と読んでいただければ幸いです。「中村会」をさらに発展させていくためには、各同期会から幹事を役員に送っていただくことが必要です。今後とも同窓会のためにみなさんのご尽力をお願いします。

お願い

同窓生で住所変更をされた方は「中村会」事務局までご連絡ください

「中村会」事務局 〒453-0068 名古屋市市中村区菊水町1-2-18 (中村高校内) TEL.052-411-7760 FAX.052-413-5357

第21回 好きな仕事の見つけ方

平成27年11月6日 中村高校体育館 野村哲哉氏 (37回生)
(株式会社 no border 代表)

平成27年11月6日 (金) 体育館において、1年生360名、保護者10名がお話を伺いました。

生きる力とは

高校教師を辞め、上海で起業した野村氏が大切にしたのは、「自分の軸」を持つことでした。20年前人気だった企業が今や傾きつつあることも無関係ではありません。国や自治体でさえ大きな借金を抱えている時代です。「自分で何かを作り出す力が生きる力。それがあれば失敗してもやり直すことができる」と考えました。



自分の軸を探すヒント

私はブログを起し、クレジットカードの記事を書きました。自分の失敗ネタは読んでくれる人が多いです。みなさん、得意な分野、好きで今後も追求していきたいことは何でしょう。人とは少し違った経験などの中で人の役に立つことを見つけることが大切です。何でも上位3%を目指す、例えば何かでクラスで一番になることが目安だとおっしゃいました。

まとめ

会社に頼るな、自分の軸を持って、失敗を恐れずしようと、力強い言葉で締めくくられました。生徒達の心にも響いた講演会でした。



母校だより

「わが精鋭の中村健児」はどんな活躍を見せてくれているか、
先輩としては興味津々！ 母校の現在の活躍を紹介

国際交流活動報告 ホストファミリー生活【オーストラリア MGSC との交換留学】

9月11日に姉妹校であるオーストラリアの Mentone Girls Secondary College から中村高校に生徒が訪問しました。私の家にホームステイに来たのはジニアという生徒です。

私は英語が苦手だし、コミュニケーションを取れなかったらどうしようと不安でいっぱいでしたが、ジェスチャーやゲームなどを通してすぐに打ち解けることができました。休みの日には食品サンプルを作りに行ったり、ポケモンが好きと聞いていたのでポケモンのショップに行ったりしました。気をつけたことは就寝時間をとってあげることで、ジニアの部屋を作ってあげたことです。日本の文化を伝えるだけでなく、私もオーストラリアのことをたくさん聞いて、お互いの国のことをたくさん知ることができました。学校では、他のメントンの生徒達と



も一緒にお昼ご飯を食べました。弓道や書道に驚いていました。お別れの時はすごくさみしくて、最初の不安な気持ちはどこにもありませんでした。今でも英語には苦手意識がありますが、会話に対する抵抗がなくなり、もっとジニアと会話がしたいという思い、勉強に対する意欲が高まりました。ホームステイの受け入れはとても大変そうなイメージがありますが、また機会があったら受け入れてみたいと思っています。

今でもメール等でジニアとは連絡を取り合っています。協力していただいた家族や先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



62回生 (現高校2年生) 余郷桃菜

部活動紹介

■陸上部

陸上部は2年生男子5人、2年生女子4人、1年生男子9人、1年生女子3人、マネージャー2人で活動しています。練習は平日は毎日、土曜日は午前中に活動しています。練習内容は、全員で体幹トレーニング、アップジョグ、体操、ダイナミックストレッチをします。その後、短距離、長距離、投擲の3パートに分かれて練習します。それぞれのパートで専門の顧問の先生が練習を見てくれ、中身の濃いメニューをこなしています。庄内川の河川敷で坂道ダッシュなどをすることもあります。

今年は、毎日の地道な練習の成果もあって、様々な大会で良い成績を残せています。5月の総合体育大会では4種目、9月の新人体育大会では2種目、県大会に出場することができました。来年のシーズンでは、さらに多くの種目で県大会に行けるように頑張っ練習していきたいです。



陸上部部長 62回生 穂満悠大

平成27年度 第5回 中村会関東支部

総会・懇親会 実施報告

25回生・浜田支部長の挨拶

平成27年8月1日（土）、「五反田ゆうぼうと」にて、中村会関東支部の総会・懇親会を24名の参加を得て開催いたしました。平成23年の設立総会・懇親会より5回目となります。少人数での開催となりましたが、会友紹介では参加者全員による近況報告もあり、和気あいあいとしたとても温かみのある会となりました。開催にあたり本部をはじめ関係者の皆様のご支援に改めまして感謝申し上げます。

関東支部は関東地区在住の皆様との交流を図るとともに、何らかの形で母校中村高校の発展に貢献できればとの思いで立ち上げた会です。年に一回は東京での総会を開催したい（平成28年度は8月6日（土）を予定）と考えていますので、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



楽しくなければ同窓会でない

還暦の祝い

19期卒業生 服部保弘

還暦とは、60年で干支が一回りして、再び生まれ年の干支に戻るということなのですね。

そんな私たちの生まれた年の干支に還る祝いを昨年の11月に名古屋観光ホテルで恩師3人、同期生が大部の100人参集して開きました。

これまでも同期会を度々開いてきましたが、今回は集まった面々も「今までとはちょっと違うな」という雰囲気を感じたはず。話すことは別段変わったものでなく、高校時代の昔話であり、近況であり、これから迫る私たちの第2の人生計画であります。60年という長い年月を生きてきた感謝と喜びをみんなで分かち合い、称え合っている空気が伝わってきました。言葉に薄っぺらさがないのです。高度成長期の昭和から平成への移行期という時代に必死に生きてきた人生60年の言葉です。

宴会は盛会のうちに2次会へと持ち込まれ、終電を気にしながら皆さん家路へと帰りました。

今回の同期会では全員の集合写真を撮ることにしました。写真部だった寺島君の助言でホテル側には無理して撮影場所をお借りし、肩を寄せ合いながらも1枚の写真に全員を収めることができました。そして寺島君が持ち込んだプリンターで早速プリントアウトしまして1次会終了の際には全員に手渡すことができました。これもみんなの努力でできた成果です。

これからも私たちは私たちの言葉で語り合っていくでしょう。次回の同期会は集まってくれた同期の皆さんの意見で3年後になりました。

みんな元気に再開することが私たちの願いです。



26年度事業報告

◆平成26年度 中村会 事業報告

- 1 総会の開催 (H26.5.11)
- 2 会報の発行 (第12号)
- 3 HP の運営とその効率化の実施
- 4 役員会の開催 (年 5 回)
- 5 『英気の泉』基金の募集・運用
- 6 教養講座「中村未来塾」への協力 (H26.11.7)
- 7 PTA との連携事業の推進
- 8 縦のつながりの増強活動
- 9 常任幹事の増強
- 10 関東支部の支部総会への参加

平成26年度 中村会 決算報告

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額①	執行額②	差額②-①	備 考
前年度繰越金	2,162,739	2,162,739	0	
入 会 金	1,380,000	1,388,000	8,000	卒業347名
雑 収 入	261	40,000	39,739	寄付金
計	3,543,000	3,590,739	47,739	

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額④	執行額⑤	差額④-⑤	備 考
事 業 費	100,000	30,000	70,000	講演会謝金
HP 運営費	330,000	328,652	1,348	プロバイダー毎月5,582 (5月より5,670) 管理改修費毎月21,000
通 信 費	400,000	400,000	0	
会 報 費	250,000	250,000	0	封筒は賛助会費で作成
総会施設費	40,000	25,750	14,250	
名簿管理費	260,000	146,242	113,758	
諸 雑 費	10,000	2,376	7,624	振込手数料 他
慶 弔 費	20,000	10,000	10,000	演劇部東海大会出場祝金
会 議 費	5,000	0	5,000	
予 備 費	100,000	100,000	0	60周年記念誌作成
繰 越 金	2,028,000	0	2,058,000	
計	3,543,000	1,293,020	2,279,980	

残高の部 (単位: 円)

収入額計	支出額計	次年度繰越金
3,590,739	1,293,020	2,297,719

上記に相違ありません

平成27年 5月16日 監査 山田 幸雄 印
監査 祖父江 隆 印

◆平成27年度 中村会 役員

- 会 長 宮崎 晃吉 (15回生)
副会長 川合 富雄 (17回生・広報担当)
太田 守彦 (22回生・総務担当)
山下 路代 (34回生・財務担当)
事務局長 伊藤 太亮 (45回生)
書 記 川合 富雄 (17回生) 伊藤 太亮 (45回生)
会 計 江口 基 (42回生) 丹後 茂 (29回生)
監 査 山田 幸雄 (37回生) 祖父江 隆 (45回生)

◆平成27年度 中村会 事業報告

- 1 総会及び60周年式典の開催
- 2 会報の発行 (第13号)
- 3 HP の運営とその効率化の実施
- 4 役員会の開催
- 5 『英気の泉』基金の募集・運用
- 6 教養講座「中村未来塾」への協力
- 7 PTA との連携事業の推進
- 8 縦のつながりの増強活動
- 9 常任幹事の増強
- 10 関東支部の支部総会の実施
- 11 次期役員の選出
- 12 会則の見直し

平成27年度 中村会 予算案

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額	備 考
前年度繰越金	2,297,719	
入 会 金	1,428,000	4,000円×357名
雑 収 入	281	
計	3,726,000	

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額	備 考
事 業 費	100,000	総会経費、奨学金
HP 運 営 費	330,000	HP メンテナンス料金等
通 信 費	400,000	会報発送等
会 報 費	250,000	会報作成
総会施設費	50,000	総会会場使用料
名簿管理費	260,000	新規入力、変更、削除
諸 雑 費	10,000	振込手数料
慶 弔 費	40,000	上級大会出場祝金
会 議 費	5,000	役員会
予 備 費	80,000	
繰 越 金	2,201,000	
計	3,726,000	

総会、講演会、懇親会のご案内

日 時 平成28年 5月15日 (日) 11:00~14:30

会 場 ルブラ王山 電話 052-762-3151
地下鉄東山線池下駅より徒歩3分

次 第 受付 10:30~11:00

総 会 11:00~11:30

講演会 11:30~12:30

(講師:15回生 山本義治氏 モード学園スパイラル
タワーズの建築等)

懇親会 12:40~14:30

会 費 懇親会のみ有料 (当日お支払いください)

一般会員 5,000円

学生会員 1,000円

今年の卒業生 (61回生) は500円

申 込 出席の場合は、同封のはがきを使用して、4月22日 (金) までに投函してください。欠席の場合は連絡の必要はありません。

【講演会】



テーマ「会社と共に」

講師 萩原義昭氏 (10回生)
(株)萩原電気取締役会長

【講演会感想】

＜概要＞

「自分の誕生と会社の創立が同じであったことで、会社と共に生きてきた人生であった」と、氏の生い立ちをプレゼンテーションで紹介してくれました。

大学生の時に事故に遭い、3Lの輸血、その後輸血により7つの病気につきあうことになり、医師からは45歳までと言われながら今まで元気に過ごしてきたそうです。

萩原電気（「創造と挑戦」を旗印に先進エレクトロニクスのワンストップソリューション・グローバルサプライヤー企業として、自動車関連の中核企業、車道に自社ビル所有）社長就任以降、業績は右肩上がり、昨年東証一部に上場するまでに至ったそうです。

ご自身の経歴は1977年研究開発室長（30歳）、1989年社長就任（42歳）と若くして会社の牽引力として活躍されてきました。社長になったときに考えたことは、地域に恩返しするため、手作り型のイベント（実施したのは120人の合唱団）を行ったそうです。中期経営計画を1990年に発表、「デバイス事業」「ソリューション事業」「開発生産事業」の三つを融合していくことを目指しています。中期経営計画の中で「『デバイスからシステムまでお客様に対してベストプラクティスを提供するワンストップソリューション・グローバルサプライヤーを目指す』という経営ビジョンのもと、デバイスビジネスユニット事業はコア事業である自動車向けの集中戦略、ソリューションビジネスユニット事業は非製造業向けも含めた全方位戦略を掲げ、2020年3月期に連結売上高1200億円、連結営業利益38億円を目指して」いるということです。

「CSR 社会的責任」として会社への貢



講演のようす

献・地域への貢献・社会への貢献を上げ、「世の中から必要とされる」会社であり続けるためにご自身は「生かされている」ということは、仕事を通して社会に役立つことをする」ということを考え続けてきたそうです。

このことは同窓会の関係でも「三位一体」を超えた生徒、教師、PTA、同窓会、地域の五者が手を携える関係「五位一体」を実行すべきだと考えていると力強く話されていました。

＜感想＞

自分の生まれたときと会社の創立がほぼ同じということで萩原さんの話は苦労とともに楽しみながらの人生のようでした。以前萩原電気にお邪魔したときに、会社で作ってきたものを見せてもらいました。自前のパソコンを早くから作っていた技術には驚きました。また、社員の休憩室もとても充実していたことにも驚きました。どの部屋もカードキーで入室するセキュリティシステムはさすがソリューションビジネスの会社だと思いました。社員が働く部屋も見せてもらいましたが、すぐアイデアを検討できる会議が持てるスペースが作ってあることもさすがと思いました。

福利厚生が充実していることは、働きやすい環境だけの問題でなく、萩原さんが考えている社会的貢献が現れていると思います。講演ありがとうございました。

(17回生 川合)



講演会参加者

【落語・懇親会】

60周年記念講演会の後半は39回生の立川三四楼さんの落語でした。司会は、29回生の原美紀さんでした。原さんはCBCテレビ 広報部に所属しています。かつてはアナウンス部に所属していました。テレビで見られた方もあったかもしれません。

立川三四楼さんは立川談四樓門下に所属している二つ目の若手落語家です。東京や全国で活躍しているほか、地元名古屋に帰ってきては落語会を開いています。名古屋弁の小話も披露していました。気さくな人柄を表すかのように会場は笑いの渦に包まれていました。

司会 原美紀さん



懇親会は、短い時間でしたが旧交を温め、新しい出会いを広げる場となりました。恒例となっている「オークション」は、26回生の高木さんの名司会で次々と品物がさばけていきました。品物の中には滅多に手に入らないものもありました。

最後には中村高校の校歌を声高らかに歌い、集合写真を撮って終わりました。



立川三四楼さん

